

TIC NEWS

vol. **99**
2011.4

(公財) とやま国際センター

〒930-0856 富山市牛島新町5-5

インテックビル4F (タワー111)

TEL (076) 444-2500

FAX (076) 444-2600

E-mail: tic@tic-toyama.or.jp

URL: <http://www.tic-toyama.or.jp>



国際交流フォーラムの様子

国際交流フォーラム in Earth Moving

去る3月5日(土)に黒部市国際文化センターで国際交流フォーラムを開催しました。
富山県内各地から参加いただいた来場者は630名を数えました。

国際交流フォーラム In Earth Moving

“旅～ふれあい”

講師：関口 知宏 氏

国際交流や国際協力を啓発することを目的に国際交流フォーラムを黒部市国際文化センターで開催中のEarth Moving の会場で実施しました。NHK-BSの鉄道の旅シリーズでお馴染みの関口知宏さんを講師に“旅～ふれあい”というテーマでの講演会を開催しました。

世界各地を旅行し様々な交流体験をした関口知宏さん。ユーモアを交えた軽妙な語りの中にもこれからの日本人に必要な大切なものを教えていただいた貴重な時間でした。



来年度はこの国際交流フォーラムを高岡市で開催される国際交流フェスティバルの会場で予定しています。

【講演要旨】

みなさん、こんにちは。私は今回の国際交流フォーラムのようなところに呼ばれてもおかしくないくらい世界中を旅しました。控え室で大好きなアイスコーヒーをだしてくれた女性が中国出身の方で、「テレビを見ていました」と言ってくれました。

世界中を旅して“親切”というものがその国々で違うということがわかりました。例えばドイツでは覚悟のようなものを感じました。道を尋ねられるとちゃんとそこに着けるようカチッとした責任感のようなものです。ドイツでは一旦引き受けたものは責任を持つが、できないと判断した場合には「NO」とハッキリ言うように緩いところがないのです。

中国は超積極的な親切という感じです。カップラーメンのお釣りが2～30円ほどを取り忘れたら3キロも追いかけて返してくれるのです。もうひとつ、ある村を突然訪ねた時「ライライライ（おいで、おいで）」と家に招いてくれるのです。そして一頭しかない豚にナタを振り上げるのです。あわてて止めました。

日本が中国から見習うべきことは一人ひとりのエネルギーです。たまたま日本語学校に通っている中国人と話す機会があったのですが、日本語を勉強して3年も経っていないのにぺらぺらなんです。外国語を勉強する目的意識の高さを感じました。日本語を覚えて日本と関係がある仕事をする両親の生活が助かると思っているのです。

世界中旅して日本の良さに気づきました。他の国のものを排斥しようというのが日本にはないのです。例えば日本には世界中の料理があります。日本にはすべてを受入れ調和させる能力があります。これからは日本のような国が絶対に必要なのです。スイスの山に行くと雪がない等環境問題も数多くあります。各国が自己主張するから解決策が難しい。積極性の悪い点です。

日本にしか解決できない問題が世界にはあります。しかしそれには中国人のエネルギーの高さを学び、私たちもエネルギーを出していく必要があります。手軽で便利で簡単な時代は終わりです。日本は世界にとって大切な国です。そして富山にはパワースポットになる可能性があると思います。私もパワースポットになれるような人間を目指します。

本日はどうもありがとうございました。

（文責：とやま国際センター）

～国際交流員よりご挨拶！～

離任挨拶

えん さいい
閻 齊偉さん (中国)

「閻さん、離任の挨拶をお願いします。」と担当から頼まれた瞬間、「もう一年が経ったんだ」と、寂しい気持ちが湧いてきました。松川の桜が美しい季節に、帰国します。

県庁で翻訳をしていた日々、TICで受講生に楽しく中国語の講座をした金曜日の夜、富山を訪れた代表団に随行した記憶、岩瀬小学校で生徒達から「岩瀬の団子が好きですか?」と聞かれた場面、また、ここでできた友達とお酒を飲みながら話をした居酒屋……。次から次へと頭の中に浮かんできました。記憶がいっぱい残っています。

一年間の国際交流員の生活は、私にとって人生の宝物です。富山で見た、感じた、学んだ貴重なものを持ち帰って、中国での隅々まで溶かし込むよう頑張りたいです。それのみならず、雄大な「雪の大谷」、秘境の黒部峡谷、世界遺産の「五箇山合掌造り集落」など、富山の良さを存分にPRし、できるだけ多くの中国の観光客が訪れるように自分なりの力を尽くしたいです。

富山と別れようとする今、「さようなら」ではなく、「また会いましょう」と、心の底から大声で叫びたい気持ちになっています。富山、ありがとう！また、よろしくお願いします！それに、私の故郷、遼寧省の瀋陽市へ来られ！



はい せいい
裴 静貽さん (中国)

皆さん、こんにちは。いよいよお別れを告げる時が来ました。

この一年間、とても有意義な日々を送りました。富山県は官民一体となって活発に国際交流・協力活動を行っています。その中、私は通訳・翻訳、中国語講座等を通して、自分の国ではできなかったことをたくさん経験しました。上海万博での「富山県の日」のイベント、富山海外初のアンテナショップの開設、広東省との旅行提携協定の締結等をこの目で見て、また、実際に体感できました。富山県の知名度のアップ、交通の利便性の向上等に貢献でき、光栄に存じます。

また、休日、立山連峰・黒部峡谷等の富山の美しい自然、鰯・鱒寿司・しろえび・ホタルイカ等の新鮮な海の幸、五箇山や国宝瑞龍寺等の世界遺産を存分に堪能しました。

富山県庁国際・日本海政策課、観光課、とやま国際センターの同僚は皆親切で、とやま国際センター中国語講座の受講生もとても熱心でした。ここで私の同僚と友人をはじめ、私に惜しみないご指導とご支援をくださったすべての方にお別れの挨拶と同時に深く感謝申し上げます。



着任挨拶

堀口 陽世さん (アメリカ)

こんにちは。堀口陽世（アキヨ）と申します。大阪で生まれ、3歳でアメリカに移住しました。南カリフォルニアで育ち、オレゴン州ポートランド市に5年以上住んでいました。日本の人は「昔テレビドラマあったね～」と言うぐらいしかあまりオレゴンの事を知りませんが、オレゴンは富山と友好提携を結んでおり、海もあり山もあり色々な自然の姿を楽しめる事と食文化が豊かな所が似ています。私はコロンビア渓谷で雄大なコロンビア川や様々な滝を眺めながらハイキングをするのが大好きで、地ビールと豊富な果物（特にブルーベリー!）を勧めたいです。

日本に住むのは久しぶりなので、期待と共に不安もいっぱい持って来日しました。日本語も中学生以来勉強してはいるが、話すことさえなくなってきていたので心配でした。しかも、家族と話すのは関西弁で、敬語どころか標準語を使う機会など最近あまりありませんでした。このような私を温かく歓迎して親切に助けてくれる皆様に感謝します。私も改めて日本語の勉強をしています。

真冬に初めて富山に来ましたが、市内からも見えるぎっしりと並ぶ北アルプスや五箇山の雪の風景は素晴らしいと思います。観光関係の翻訳をしていると「行きたい!」と思う場所ばかりです。これからの冒険に楽しみにしています！ よろしくをお願いします。



新生“公益財団法人とやま国際センター” がスタートします!!

公益法人制度改革に伴い、平成23年4月より公益財団法人とやま国際センターに移行しました。これからも変わらず県内の国際交流・協力、多文化共生等の推進に取り組みます。

今年度は新たに「外国人のための暮らしに役立つ日本語教室-YOMIKAKI広場」や「災害時のやさしい日本語普及」等の事業を開催します。

また日本海学推進機構ではローカルサミット連携事業として森里海の連環に関する「日本海学フォーラム」を開催し、子供向けに日本海学を紹介する「キッズ日本海学」をホームページ内に設置します。

日本海学を学ぶ講座

日本海学研究グループ支援事業研究成果発表会

とき：5月14日(土) 9:30~16:00

場所：県民会館706,707号室

日本海学に関する研究・普及活動に対し2010年度に助成を受けた11グループによる合同の成果発表会です。

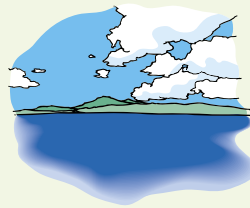
日本海学講座

第1回 “古人骨から見る日本人の起源”

とき：6月4日(土) 13:30~15:00

場所：県民会館304号室

講師：国立科学博物館 人類研究部長 溝口優司 氏



第2回 “富山から見える地球温暖化と異常気象”

とき：7月23日(土) 13:30~15:00

場所：県教育文化会館501号室

講師：富山県環境科学センター主任研究員 初鹿宏壮 氏

第3回 “魚津の三大奇観と歴史探訪” (野外講座)

とき：10月6日(木) 9:00~15:00

場所：魚津市内

講師：魚津市学芸員、その他魚津市の皆さん

第4回 “シベリアの原野・森林火災と環境変化”

とき：11月26日(土) 13:30~15:00

場所：高岡市生涯学習センター研修室503 (ウィングウィング高岡内)

講師：富山大学極東地域研究センター 准教授 串田 圭司 氏

【お申込み・お問合せ】

〒930-8501 (住所記載は不要です)

日本海学推進機構 (富山県 国際・日本海政策課内)

TEL 076-444-3339

FAX 076-444-8694

Email adm@nihonkaigaku.org

URL <http://www.nihonkaigaku.org/>

多文化共生講座

外国人のための日本語ボランティア

とき：6月2日~8月4日 全10回

場所：環日本海交流会館

外国人の日本語学習を支援するボランティア

日本語ボランティアのスキルアップ講座

とき：秋季 開催予定

場所：環日本海交流会館

外国人の日本語学習支援のための“

で中心的役割を果たすリーダーを育成

外国人のための暮らしに役立つ日本語

とき：9月~2月 全10回

場所：環日本海交流会館

外国人が生活に結びついた読み書き能力

災害時のやさしい日本語普及事業

災害時の外国人への情報提供に有効な
めの講習会を開催します。

日本語指導者育成支援事業

日本語教師を目指して勉強される方
助成します。

外国語・外国文化を学ぶ講座

講座名	開催期間
中国語 (入門)	5/24 ~ 3/24
中国語 (初級)	5/27 ~ 3/27
中国語 (中級)	5/25 ~ 3/25
韓国語 (入門)	5/24 ~ 3/24
韓国語 (初級)	5/26 ~ 3/26
韓国語 (中級)	5/25 ~ 3/25
ロシア語 (入門)	5/26 ~ 3/26
ロシア語 (中級)	5/27 ~ 3/27
ポルトガル語 (初級)	5/23 ~ 3/23

とき：上記の期間の18:30~20:00

場所：(財)とやま国際センター研修室

TIC国際理解出前講座

学校等に出向き、JICA、県内NGO等

在住外国人との交流等で国際理解の場

詳細は(公財)とやま国際センターのポ

養成講座

木曜日 18:30~20:30

ンティア養成講座です。

講座

じっせん勉強会”、また地域の日本語教室
成するための講座を行います。

語教室—YOMIKAKI広場

能力を学ぶことができる教室です。

な「やさしい日本語」を広く周知するた



に受講料の一部を

外国人のための就活応援講座

とき：通年 全9回

場所：地域の日本語教室

職場で使う日本語、日本の企業文化、雇用制度などを学ぶ講座です。

外国語の絵本よみきかせ親子の会

とき：毎月第2土曜日 10:00~11:00 全12回

場所：環日本海交流会館

外国語の絵本の読み聞かせを通して、外国人親子が母国の文化に親しんだり、日本人親子が異文化を楽しむ講座です。

多文化共生理解教室

とき：年3回（7, 9, 11月頃）

場所：市町村の公民館等

地域に住む外国人住民を講師として、出身国の生活習慣や文化などを紹介する講習会を開催します。

放送時間を変更します

“BOUSAI RADIO” 外国人のための災害情報提供

当センターでは防災意識の啓発を目的として5カ国語でのラジオ番組を制作しています。

FMとやま 周波数82.7MHz 毎月第1日曜日 18:00~18:55

*過去の放送はFMとやまのホームページ内のFM TOYAMA PODCASTINGで聴くことができます。

講座

	曜日	対象	定員
13	火	初心者	40名
16	金	1年程度学習された方	40名
14	水	2年程度学習された方	15名
13	火	初心者	40名
15	木	1年程度学習された方	40名
14	水	2年程度学習された方	40名
15	木	初心者	15名
16	金	2年程度学習された方	15名
12	月	初心者	15名

イングリッシュ・チャット

とき：毎月第1, 3水曜日 19:00~20:30

場所：(財)とやま国際センター

県内に暮らす外国人ゲストと、文化や習慣など様々なことについて英語でおしゃべりする集まりです。

お茶っとルーム

とき：毎月1回 18:30~20:00

場所：環日本海交流会館

各国のお茶などを楽しみながらコーディネーターの国際交流員と気軽に交流できます。

夏休み子ども英語塾

とき：夏休み 全4回程度

場所：環日本海交流会館

小学生を対象に遊びを交えながら楽しく英語に親しむ講座です。

とやま国際塾

とき：7月16日(土)~17日(日) 1泊2日

場所：呉羽青少年自然の家

高校生を対象に、国際交流員、海外技術研修員、留学生等との交流を通じて国際協力、多文化共生について考えるセミナーです。

外国人旅行者おもてなし出前講座

とき：通年

外国人旅行者のおもてなしに必要な簡単な外国語会話練習、異文化を理解する講座を行います。

等の活動紹介、開発教育ワークショップ、
場を演出します。
ホームページをご覧ください。

TIC国際理解出前講座 ～考えよう! 地球市民としてできること～

国際理解、国際協力、国際交流をテーマに、いろいろな国のことを楽しく聞いたり体験したりしてみませんか？
皆さんのところへ国際交流員や青年海外協力隊OBなどの講師が出向き、皆さんの国際理解を応援します。

コース名	内 容
JICA国際協力出前講座	青年海外協力隊、シニア海外ボランティアのOB・OG、JICA職員等、実際に開発途上国で国際協力に携わったことのある人の活動紹介など
国際交流・異文化理解コース	国際交流員や県内在住外国人による語学講座、自国の紹介、料理教室、異文化理解体験（ゲーム、スポーツなど）
開発教育ワークショップ	開発途上国の暮らしと私達の暮らしとのつながりなどを考える参加体験型のグループ学習（とやま国際理解教育研究会など）
NGOの活動紹介	富山県内で活動しているNGO団体の方を講師に迎え、開発途上国が抱える問題とそれに取り組んでいるNGOの活動についてお話など

*会場は依頼団体でご用意ください。県内のどこへでも出向きます。

*講師料・旅費は(公財)とやま国際センターがご相談に応じます。

*ホームページ上の申込書を記入し下記までご連絡下さい。(派遣希望の1ヶ月前まで)

申込み・お問合せは・・・

〒930-0856 富山市牛島新町 5-5 インテックビル 4 階 (タワー111)

(公財)とやま国際センター 担当：竹中

TEL 076-444-2500 FAX 076-444-2600 Email jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp



JICAボランティアからの現地レポート



富山市立堀川小学校での出前講座の様子

今回はマーシャル諸島共和国から届いた青年海外協力隊 下村千晶さんからの便利をご紹介します。

大洋州の常夏の島、マーシャル諸島共和国に来て約9ヶ月が過ぎ、時間の早さを感じています。

マーシャルは「太平洋の真珠の首飾り」と言われ、サンゴ環礁の島国です。首都のあるマジュロ環礁は、主に幹線道路を挟んで、両側に海が臨める細長い小さな地域。私の任地は、道路の先端から数えて3つ目のエジット島です。干潮時には海の水が引き、15分くらいで歩いて帰ることができる珍しい地域です。干潮時に海上を歩いて我が家に帰るなんて、日本では経験できません。島を出て、マジュロ市内で買い物をするので、私の生活にとって海の満ち引きや天候の変化はとても大事です。満潮時は、島の人に舟をお願いします。エメラルドグリーンの海、緑の島々の風景はとても素敵ですよ。

エジット島は人口200名ほどのとても小さな島で、ビキニ環礁から移住した人々が生活しています。幼稚園から7年生まで約70名の子どもたちが通うエジット小学校が、私の活動場所です。毎日アロハのワンピースとサンダル姿で通い、1・2複合学級～7年生に現地の先生と協力して、算数の授業を行っています。掛け算をはじめ、足し算や引き算、割り算がどの学年も苦手なので、子どもの発達段階に合わせてミニテストを行うことが日課になっています。その後、日本の学校と同じような分数や少数、図形の学習などがあります。

また、先生のスキルアップのために校内の研修会を行っています。算数の知識を知りたい熱心な先生が多いので、励みになっています。今後は、エジット小学校で初の学校公開授業の開催に向けて準備することが主な活動となります。公立学校の公開授業では、マーシャルの先生が集まって授業を参観するので、先生にとってよい勉強の場になっています。

島民ともすっかり顔見知りで、慣れない頃はとても助けてもらいました。マーシャルの人々は穏やかで、日本人に対して好感を抱いていることを日々実感します。これからも元気にがんばります！



下村 千晶さん

派遣国：マーシャル諸島共和国

職種：小学校教諭

派遣期間：平成22年6月～平成24年3月

配属先：キリビキエジット地方政府エジット小学校

～平成22年度外国人住民エッセイコンテスト入選作品より～

【優秀賞】

富山県の好きなところ

マッキー・ジョン(アメリカ出身) 氷見市教育委員会外国語指導助手

4年前にアメリカのカンザス州からALT(外国語指導助手)として富山県の氷見市に来了。4年間氷見市の小・中学校に勤めさせてもらって、様々な経験をした。契約の制限は5年間で最大で、今年はおそらく私が氷見に居られる最後の年になるだろう。それで、最近この4年を振り返って考えることが多い。

富山県の好きなところと言えば、三つの事柄が脳裏に浮かぶ。まずは、美しい景色だ。私の出身地のカンザス州は内陸の平らなところなので、海も山も見えない富山県は自然に恵まれていて、心が落ちつくところだと感じる。私のアパートから見える富山湾の上に姿をみせる立山連峰は一生忘れられない景色だ。

その富山湾で捕れる魚の豊かさが二番目に好きなところだ。富山県へ来る前は魚をあまり食べなかった。カンザス州では新鮮な魚を食べる機会はなかなかない。来たばかりのときは、様々な海産物があって、少し驚いたけれど、毎週富山県の美味しい魚を食べるようになって海の幸に感謝するようになってきた。

景色も魚も非常に印象的だが、帰国しても最も心に残るのは、きっとこの子供たちだと思う。氷見市の小・中学生は活発なので、教えるのは非常に楽しい。そして4年間でその子供たちの素直さや思いやりも段々見えてきた。私が長期にわたり日本に住めたのは、そんな子供たちがいるおかげだと思っている。その子供たちと別れるのは景色よりも魚よりも名残りおいしいけれど、一期一会の気持ちで、いつまでも心に刻もうと思っている。

どんなに富山県が良いところでも、決して理想郷というわけではない。ここに住むのに大変な面もある。しかし、世界のどこでもそうだ。毎日美しい景色を眺めて、美味しい魚を食べて、子供たちと交流して、氷見市にいる最後の一年間を十分楽しみたい。そうすると、第二の故郷のように思う氷見市を去っていても、いつまでもなつかしく思い出することができるだろう。



草の根国際活動助成事業募集中!!

締め切りは5月20日まで

県内で国際交流・協力活動及び多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し助成します。

<<助成対象事業>>

- ① 異文化交流、異文化理解の増進に資する事業
- ② スポーツ・芸術・学術などの国際交流促進に関する事業
- ③ 国際的に緊急かつ深刻な貧困、災害などへの支援事業
- ④ 開発途上国への援助・協力支援事業
- ⑤ 国際協力に関する県民の理解を深めるための事業
- ⑥ 県内在住の外国人を支援する多文化共生支援事業
- ⑦ 多文化共生に対する県民の理解を深めるための事業
- ⑧ その他県民の国際交流・協力および多文化共生促進に寄与する事業

* 助成事業は、審査委員会にて決定します

* 対象となる経費は報償費、旅費(交通費・宿泊費)、需用費(消耗品・印刷製本・光熱)、役務費(通信費・保険料)、使用料及び賃借料です。



ロシア民芸工芸紹介事業

～ 詳細につきましては、当センターにお問い合わせください～

トルタ・デ・バタータ(ジャガイモケーキ)

ブラジルでは、週末に家族や友達が集まってよくお昼と一緒に食べます。トルタ・デ・バタータはこんなときの人気メニューの一つです。焼く前の生地（＝マッシュポテト ポルトガル語では“プレ”といいます）を、魚の付け合わせとして一緒に食べても美味しいです。また鶏のササミのかわりにひき肉などを使っても美味しいですよ。



～作り方～

- ゆでたジャガイモを水で切ってつぶし、牛乳、塩をいれよく混ぜ、小麦粉、生クリーム100mlを加え、混ぜる。
- 鶏ササミをゆで、細かく裂く。
- フライパンに油をひき、みじん切りしたニンニクと玉ねぎをキツネ色になるまで炒める。
- みじん切りしたピーマンと2を3に加え、塩コショウで味付けする。火をとめて生クリーム100mlを入れよく混ぜる。
- 型に上の部分を残した1(マッシュポテト)を底と側面にしきつめる。
- 4の具を中に入れ、残った1を上のにせ、粉チーズをかけ、180度に温めたオーブンで約30分、焦げ色がつくまで焼く。



～材料～

ジャガイモ……………大3個
牛乳……………1カップ
小麦粉……………1/2カップ
鶏ササミ……………200g
ピーマン……………1個
玉ねぎ……………1/2個
ニンニク……………2片
生クリーム……………200ml
油……………大さじ1
塩、コショウ、粉チーズ
適量

TICからのお知らせ

外国人のための生活相談

県内在住外国人が母国語で相談できるようになっています。
下記のスケジュールで6か国語で対応しています。
電話通訳サポート（トリオフォン）もご利用ください！

曜日	言語	時間	場所
月曜日	ポルトガル語	13:00～17:00	(公財)とやま 国際センター TEL076-444-2500
	英語		
火曜日	ポルトガル語	12:30～16:30	
水曜日	ポルトガル語	9:00～12:00 13:00～17:00	
	中国語	13:00～17:00	
	英語		
	ロシア語		
	韓国語		
木曜日	ポルトガル語	12:30～16:30	
	中国語		
金曜日	ポルトガル語	12:30～16:30	
	中国語	13:00～17:00	
	英語		
	ロシア語		
		ウルドゥ語(第2,4)	

【電話通訳サポート】

外国人の方が直接専門機関に相談されたい場合、電話通訳サポートが利用できます。三者通話機を使い相談員が通訳をします。

電話通訳サポート専用ダイヤル 076-441-5654

環日本海交流会館 図書新着情報

外国人と対話しよう! にほんごボランティア手帖
初級文型でできるにほんご発音アクティビティ
サードカルチャーキッズ
私も「移動する子ども」だった
ビジネスマンのための実践日本語
しごとの日本語 ビジネス・マナー編
にほんご敬語トレーニング
絵でわかる日本語場面別表現205
マンガで学ぶ日本語会話術
日本語で歌おう!
最新 外国人よろず相談 事例と回答120
外国人のための起業・会社設立支援マニュアル
Q&A外国人社員の税務・労務ハンドブック
～その他、外国語の絵本など多数はいりました～

(公財)とやま国際センター 賛助会員募集及び寄付のお願い

公益財団法人とやま国際センターは、民間レベルの国際交流、国際協力を推進するため、様々な事業に取り組んでいます。TICの事業にご支援いただける賛助会員の方を募集しています。

年会費（1口） 個人会員 3,000円
団体会員 30,000円

また、財政基盤の充実を図るため、寄付についてもよろしくお願い申し上げます。